


会社案内
Company Brochure

コンクリートテクノロジーで未来の幸せを創る

日本ヒュームの
会社紹介動画はコチラ



 日本ヒューム株式会社

優れた技術開発により
安心・安全で豊かな社会づくりに応えます

わが社は、
社会基盤の整備に参加し、
豊かな人間環境づくりに
貢献します。

企業理念

わが社は、
人の和をはかり、
常に従業員の幸福と
生き甲斐を求めて
いきます。

わが社は、
未来を見つめ、
たゆまぬ技術開発により、
強い会社を
目指します。

多様性と相互信頼で成長軌道を描く －創業100年、そして200年への軌道を創る－

コンクリート製品で安全・安心な社会に貢献する。1925年に創業して以来、企業活動を通じて、社会資本の整備に関わらせていただきました。ひとえにお客様、株主様、取引先様、地域社会の皆さま方のご厚誼の賜と厚く御礼申し上げます。

社会インフラ老朽化、人口減少、自然災害の激甚化への対応、気候変動に伴う脱炭素への対応、資源・エネルギー問題への対応、そして感染症への対応など、刻一刻と様々な課題が生じ経営環境は変化しています。私に課せられた使命は、それらの課題に腰を据えて向き合い、決定し、行動を起こし、持続的な日本ヒュームグループの成長軌道を描くことだと考えております。

いかなる時代、いかなる経営環境においても、企業の原動力は「人」です。当社の企業理念の1つは「人の和をはかり、常に従業員の幸福と生き甲斐を求める」こと、行動指針の1つでは「個性を活かし、能力を高め、活力を生み出そう」と掲げており、多様な個を大切にしております。大正時代末期に創立した会社ですので、昭和時代の幾多の苦難を乗り越えて今日がありますが、社会発展という理想、社会資本形成に貢献したいという創業精神の誇り、多様性を尊重するという相互信頼が大きな支えとなり、全従業員が一致協力し常に挑戦し続けてきたからだと自負しています。

当社は2025年10月20日に創業100年を迎えます。個を活かし、多様性を尊重し、挑戦するという創業精神(NHイズム)を「継承」しながら、100年までの山をしっかりと登り、そして、次なる200年の山への登山道を切り開いていくという「新化」に取り組んでまいります。

当社の製品は地下に施工されることが多いため、あまり人目につくものではありませんが、社会にはなくてはならないものです。絶えざる技術研究、新製品・新工法の開発の努力を重ね、サステナブルな社会の実現に向けて、人と会社の成長に邁進していく所存です。

今後とも倍旧のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

日本ヒューム株式会社 代表取締役社長

増利智之



下水道事業 Sewerage Business

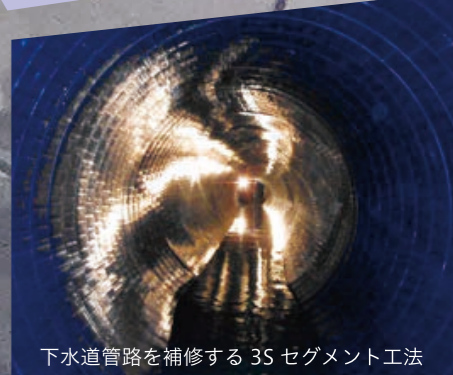
ヒューム管やセグメント、ボックスカルバートなどのコンクリート二次製品をご提供。近年頻発している自然災害や社会インフラ老朽化対策に向けた製品や工法の開発に取り組んでいます。

下水道事業の
紹介動画はコチラ



下水道管路の老朽化対策

老朽化した下水道管路は従来、道路を開削して新管を入れ替える方法が一般的でした。『SGICPI工法』は非開削で、老朽化した下水道管渠の本管と取付管を一体で修理することで、地下水の浸入を完全に遮断します。『3Sセグメント工法』は、既設管路内にプラスチック製セグメントを組み立て、充填剤を注入することで、セグメント材・充填剤・既設管を一体化させて管路を修復します。道路交通への影響が少なく、経済性に優れた工法で、下水管の老朽化対策に貢献します。



下水道管路を補修する 3S セグメント工法

自然災害や社会インフラ老朽化 対策 地下空間の強靱化で産業や生活を支える

下水道管路の地震対策

マンホールと下水道管の接続部を耐震化することで下水道の流下機能を確保する『既設人孔耐震化工法』および地盤の液状化現象発生時にマンホールの浮上を防止する『フロートレス工法』の普及を通じて「地震に強い下水道づくり」に貢献します。

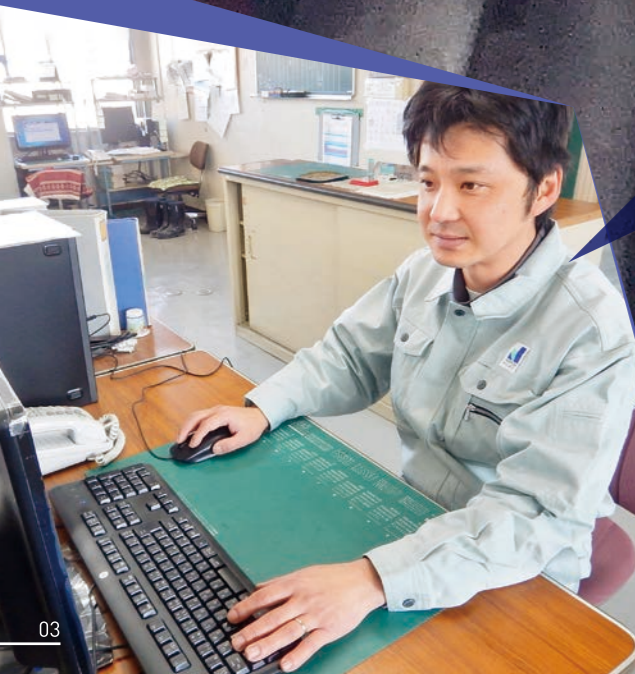
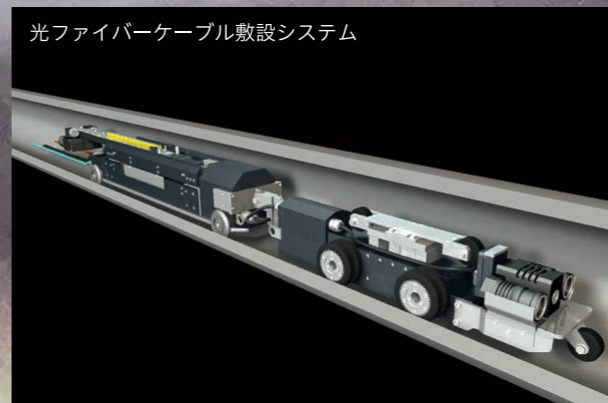
フロートレス工法



世界初の『光ファイバケーブル敷設ロボット』

世界で初めて地上で遠隔操作できる敷設ロボットを開発。災害に強い地下空間に埋設されている下水道管路を利用して、情報ネットワークづくりに貢献しています。

光ファイバケーブル敷設システム



基礎事業 Foundation Construction Business

地震の多い日本では、強靱な基礎杭と支持力の大きい既製杭工法が求められます。構造物の荷重や周辺地盤など、様々な条件に適した設計と基礎工事をご提供。近年では、工事現場の安全性向上、省人・省力化に寄与する『Pile-ViMSys』(パイルヴィムシス、自社開発)を導入し、施工管理のICT化に取り組んでいます。

基礎事業の
紹介ページはコチラ



より深く、より強く、 安心・安全を埋め込む

働き方改革のための施工管理の標準化

『Pile-ViMSys』は、タブレットから基礎工事の施工データをリアルタイムで確認・報告を行うことができます。施工管理のICT化による安全性の向上と施工管理業務の標準化により、確かな品質をご提供します。



業界 No.1 の先端支持力を誇る中掘工法の提供

高強度のコンクリート杭と施工精度に優れた中掘工法を組み合わせることで地震に強い基礎をご提供します。近年は、環境にやさしい工法が求められています。当社の中掘工法は発生残土も削減できる環境に配慮した工法です。



中掘工法施工風景

限られたスペースでの施工を可能にする『PCウェル工法』

『PCウェル工法』は、あらかじめ単体で製作したブロックを施工現場で一体化し、掘削しながら圧入・沈設する工法です。道路・モノレールなどの土台の基礎となる部分で多く用いられ、施工精度が高いほか工期が短縮できます。また水上施工が可能のため、橋脚としても使用されます。



プレキャスト製品事業

Precast Products Business

現場の施工条件に最適な設計をご提案。大型プレキャスト製品も対応可能です。高速道路の老朽化による改修工事や再生可能エネルギー利用に向けた新分野の開拓、またカーボンニュートラル時代の新しいコンクリート材料の開発にも取り組んでいます。

プレキャスト製品の新たな可能性を目指し、果敢に挑戦していく

プレキャスト製品
紹介動画はコチラ



道路拡幅事業で採用された『門型カルバート』

分割できる仕様にする事、現場での切り回し等の手間がかからないように分割の仕方を工夫することで、工期を短くすることができます。これにより、交通規制の期間を短縮することができます。

高速道路リニューアルのための プレキャストガードフェンスの展開

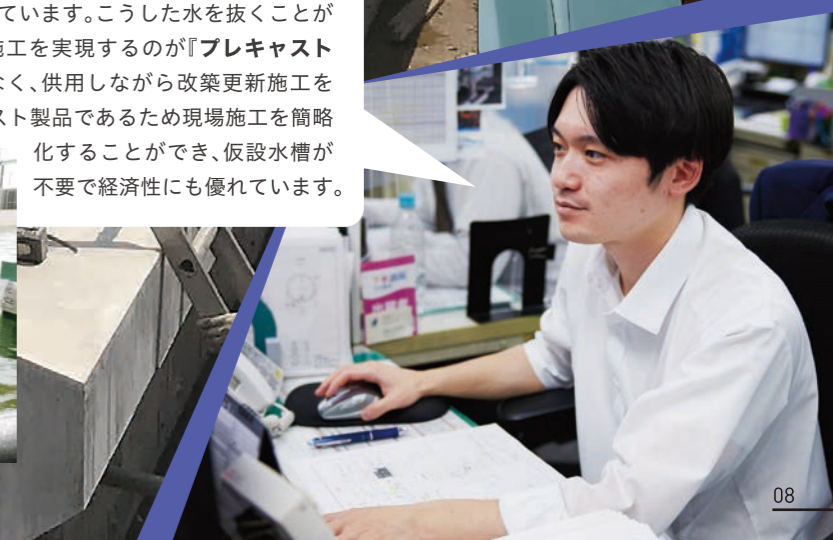
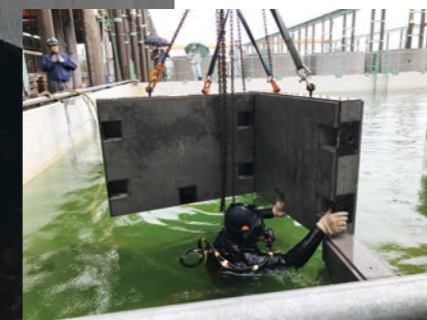
高速道路のリニューアルが急がれています。取り替えが容易で、耐久性と美観に優れたプレキャストガードフェンスをご提供することで、高速道路工事の工期管理の向上に取り組んでいます。



動的試験（実車衝突試験）

汚水環境における『プレキャスト隔壁』と水中施工

高度経済成長期に建設された下水処理場やポンプ場などの老朽化が問題となっています。こうした水を抜くことが困難な施設での水中施工を実現するのが『プレキャスト隔壁』。水を抜くことなく、供用しながら改築更新施工を実現します。プレキャスト製品であるため現場施工を簡略化することができ、仮設水槽が不要で経済性にも優れています。



提案営業 Proposal Based Sales

多様化しているお客様のニーズに応じたコンクリート製品をご提供します。施工条件に合わせた大型コンクリート製品の分割や施工現場での切り回しを考慮した設計をご提案します。

提案が採用されることにやりがいを感じる。

お客様への訪問や市場調査、工事資料の作成、現場対応などが主な業務になります。仕事の大小にかかわらず、お客様への提案が採用されることに、大きなやりがいを感じています。これからも知識や経験を積んでいき、お客様の期待に応えられるようになりたいです。

入社4年目



付加価値の高い提案と熱い思いで、お客様の期待を超えていく

安全管理 Safety Management

工事や製造の現場で最優先されるのが、作業員の安全です。そのため、リスクアセスメントに基づいた労働災害の防止策と安全教育を徹底。安全パトロールはもちろん、安全管理体制にも万全を期しています。



工事や製造の現場において、安全な作業環境を整える重要な役割

社会的責任を問われる大切な仕事。

施工現場ごとに安全管理の計画書を作成しています。大規模な工事現場で働く多くの人たちを束ねるためには計画書も事前に確認。自分と仲間の命を守るため、小さなことでも見逃さないようにしています。

入社5年目

工程管理 Process Management

作業手順や工事日程、施工現場へ期日通りに製品を納品するため、一連の製造工程を管理し、効率的な製造を行っています。

多品種小ロットの製造管理が必要に。

プレキャスト製品では設計からご提案することが多くなり、綿密に計算された工期のなかで多品種小ロットの工程管理が求められるようになりました。工程管理システムに頼るだけでなく、製造現場に足を運んで自分の目でも確認するようにしています。

入社3年目

研究開発 Research and Development

社会インフラを支える製品や工法の研究開発を行っています。また、施工管理や社内業務システムなどのソフトウェア開発も行っています。

幅広い分野の知識を活かしたい。

新製品や新工法の開発をしています。時代のニーズを先取りする開発に携われていることにやりがいを感じています。これからは、土木や建築だけでなく幅広い分野の知識を身につけて、コンクリート二次製品に活かせるようにしていきたいです。

入社3年目

すぐれた製品を生み出すものづくりの現場から...

品質管理 Quality Management

お客様が定める設計基準に適合しているか、材料、工程、設備、製品について検査を行い、品質保証書を発行しています。

お客様から信頼されるように。

品質管理は、小さなミスも許されない仕事です。お客様から信頼される製品をお届けするんだという、強い決意を持ってやっています。コンクリート二次製品の品質管理は多岐にわたるため、勉強しなければならないことがたくさんありますが、それだけ重要な仕事だと思っています。

入社8年目

設計技術 Design and Engineering

コンクリート二次製品やそれらの施工に関連する設計を担っています。近年は、計画から調査、設計段階から3次元モデルを導入することにより、その後の施工や維持管理においても関係者間の情報共有を容易にすることで、建設生産・管理システムの効率化と高度化を実現するBIM/CIMに対応しています。

防災やまちづくりに貢献したい。

プレキャスト製品の設計を担当していますが、自分が設計したものが工場で製造され、工事現場で施工されるのを見届けると、とても達成感があります。防災やまちづくりに関心があって、そうしたことに貢献できる製品の設計を出来るようになりたいと思います。

入社3年目

脱炭素社会の実現に向けて e-CON®

特許第6796743号

環境にやさしいコンクリートe-CON®は、CO₂の削減・耐塩害性・耐酸性の3つの点で特に優れています。従来のコンクリートと同様の製品製造が可能で、様々なコンクリート構造物へ適用できます。

※e-CON®は東京都下水道サービス(株)と共同開発です。



耐塩害性能

一般のコンクリートに比べ **約5倍**

e-CON®は高緻密なため、10%濃度の塩水に浸漬3カ月時点の塩化物イオンの拡散係数※は、一般のコンクリート(普通セメント使用)の1/5程度であり、耐塩害性に優れています。

※塩化物イオンがコンクリート中を浸透する時の抵抗性を示す指標値。

塩化物イオンの拡散係数(cm²/年)

0.237

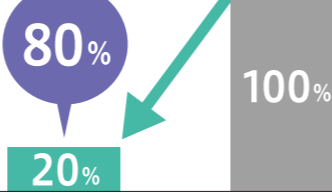
1.319

e-CON®

普通コンクリート

CO₂排出量

CO₂排出量 **80%削減!**



リサイクル資材を **90%以上活用**



耐酸性

一般のコンクリートに比べ **約10倍以上の耐久**

e-CON®は緻密だけでなく、硫酸に強い成分(シリカ)を多く含むため、硫酸水溶液中における腐食減量(質量減少率)は、一般のコンクリートと比べ著しく小さく、耐硫酸性※に優れています。※耐硫酸性:下水道等の酸性環境におけるコンクリートの腐食抵抗性。

5%濃度の硫酸水溶液に112日間浸漬後の質量減少率

-1.5%

-52.3%

e-CON®

普通コンクリート

e-CON®の動画は [こちらから](#)

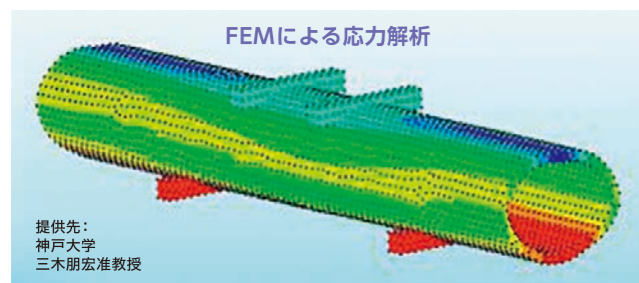


プレキャスト製品の新たな可能性を目指して 超高強度繊維補強コンクリート(UFC)

強度・耐久性・靱性に優れた超高強度繊維補強コンクリート(UFC)※1を用いた円筒構造の高度化に関する研究※2を推進しています。

※1 本製品はダクトル®を使用。 ※2 神戸大学との共同研究。

FEMによる応力解析



提供先: 神戸大学 三木明宏准教授



粉体 + 鋼繊維 + 水、高性能減水剤

↓

ダクトル

↓

鉄筋を使わない構造が可能

鋼材に匹敵する圧縮強度を有し、繊維補強のため靱性に優れ、100年以上の耐久性を有する優れた性能の構造物を造ることができます。

風力発電 特集ページは [こちらから](#)



高速道路リニューアルの生産性向上 プレキャスト壁高欄

【クイック壁高欄】

施工スピードと耐久性の向上を図ったプレキャスト壁高欄(ガードフェンス)です。床版との接合は、床版から突出したアンカーボルトに壁部材ブロックを被せ、無収縮モルタルを充填して完了。シンプルな接合構造によって、現場作業を徹底的に減らし、急速施工を実現しました。



【EMC壁高欄】



施工性、高耐久、維持管理性に優れたプレキャスト壁高欄(ガードフェンス)です。床版との接合・部材間の連結をシンプルなボルトで結合するため、優れた施工性を有します。取替可能なボルトには防蝕処理が施されており、維持管理が容易なほか、高強度かつ耐久性に優れています。

クイック壁高欄の動画は [こちらから](#)



急速施工で構造物の巨大化ニーズに応える PCウェル工法

橋梁の橋脚基礎等となるプレキャスト製品です。都市部における施工場所が確保しにくい狭隘地で特に効果を発揮します。中掘圧入式施工のため、周辺地盤の沈下等の影響が少なく、近接施工に適しています。施工は低振動・低騒音、さらに掘削時に泥水を使用しないため、地下水、河川や市街地等への環境汚染が発生しません。最大外径7mまでの大口径基礎が可能となり、適用範囲が拡大しています。



PCウェルの特徴

①近接施工

中掘圧入式施工(油圧ジャッキによる沈下併用)の為、周辺地盤の沈下等の影響が少なく、近接施工に適しています。工場で製造管理を行う為、品質が安定。

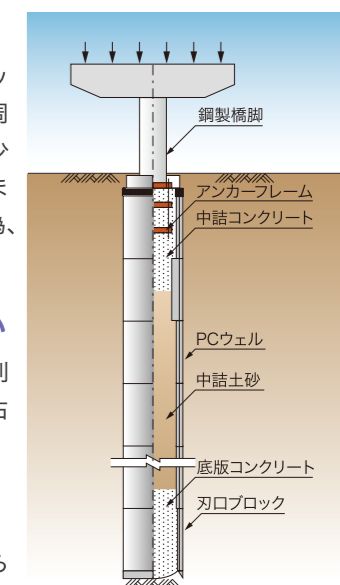
②占用面積が少ない

給排水や脱水設備等の特別な設備が不要で、わずかな占用面積で施工可能。

③環境配慮

施工は低振動・低騒音、さらに掘削時に泥水を使用しない為、地下水、河川や市街地等への環境汚染が発生しません。

PCウェルの構造図例

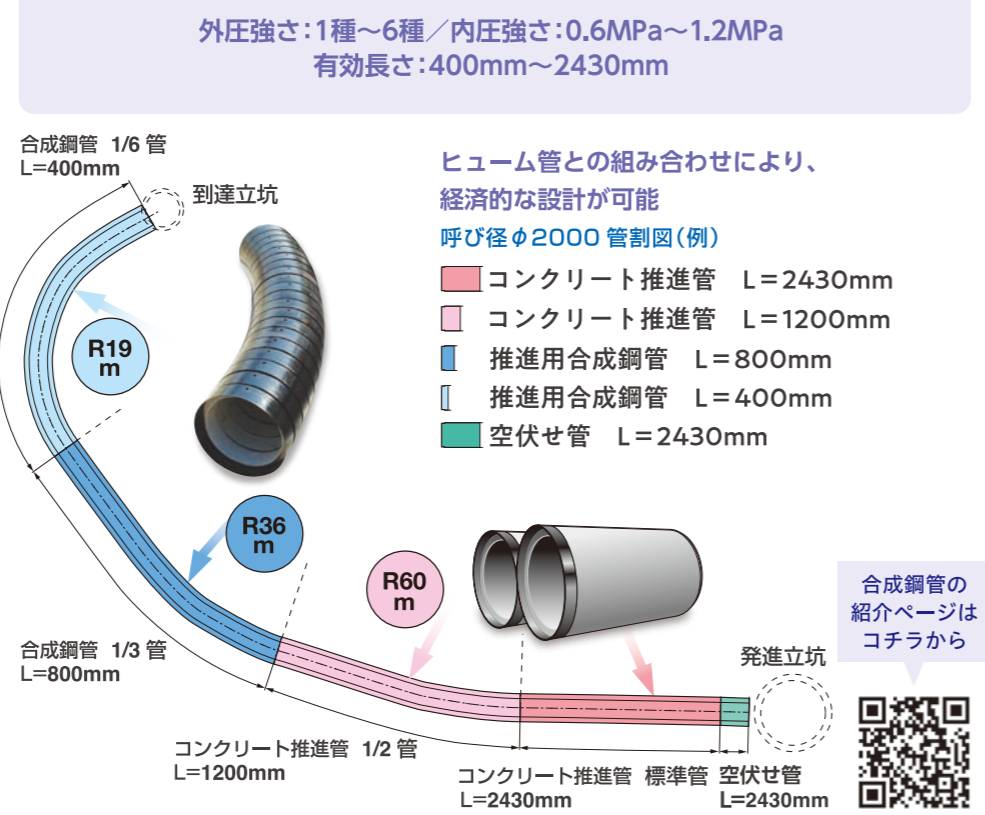


PCウェル工法の紹介ページは [こちらから](#)



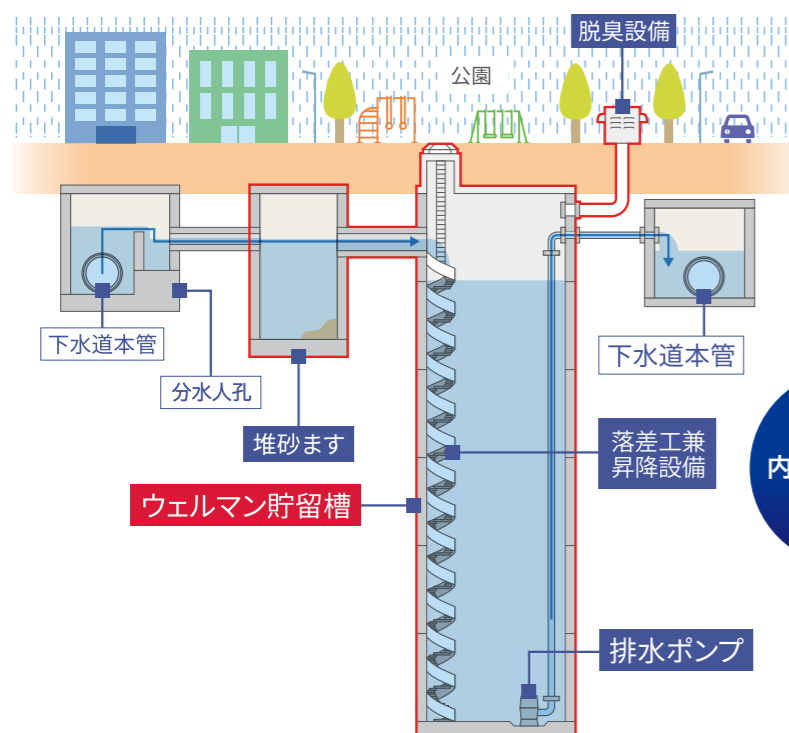
社会インフラのパイプラインとして 合成鋼管

都市部の地下空間では、電気、ガス、上下水道、地下鉄、道路トンネルなど、多くのインフラ構造物が埋設されています。合成鋼管は、都市部における下水道管路整備において既設の構造物を避け、急曲線・大深度の推進施工を実現する推進管です。コンクリートと鋼管の複合構造により、高い内圧・外圧強度と高水密継手を実現した高性能管路です。強度別に1~6種の認定を取得し、さまざまな設計条件に対応できます。



都市浸水対策のために ウェルマン貯留槽

貯留施設のパッケージ化イメージ図



ウェルマン貯留槽は、貯留施設のパッケージ化を実現した円筒型の縦型貯留施設です。PCウェル工法による施工のため、省スペース・近接施工も可能です。ピンポイント貯留なので、既設管路の大幅な見直しを必要としません。25m×30m程度の施工スペースを確保すれば、内径8m、深さ30mの立坑として1500m³程度の貯留が可能になる省スペース・縦型の貯留施設です。

- 半年で内水氾濫対策完了
- ピンポイント貯留が可能
- 貯留施設のパッケージ化

ウェルマンの紹介ページは
こちらから

若手社員育成に向けた取り組み



安全安心な社会づくりに貢献するためには、チャレンジ意欲の高揚や高い専門性が必要です。当社では、性別、年次、年齢に関わらない専門性重視、自律的なキャリア形成、役割に基づく人事制度や資格取得奨励金制度など、社員の成長が会社の業績アップにつながるよう、幅広いサポートを行います。

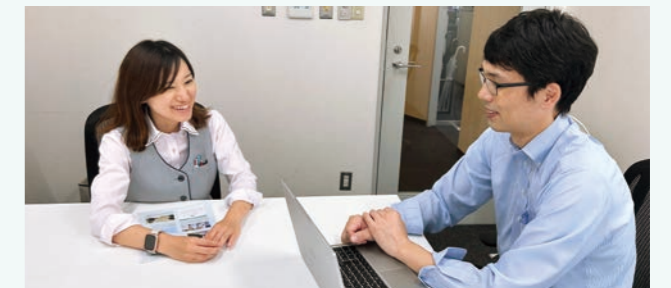


メンター制度



当社では、新入社員全員にメンターをつけて、サポートする制度を導入しています。メンターとして年齢が近い若手先輩社員を指名。メンターは新入社員の不安を払拭するため、日頃のサポートだけではなく、定期的に面談する場を設けます。仕事の悩みを気軽に相談できる先輩社員が新入社員の不安を軽減するとともに、先輩社員には早いうちから後進の指導育成を経験させます。

1on1ミーティング



本来「評価すること」は、人材育成やモチベーション向上のため日頃から行うもの。当社の人事制度では、より公正で客観的な評価を目的に四半期ごとに面談を実施して記録する仕組みを導入しています。1on1ミーティングとは、上司と部下が対等な立場で伝えたいことを伝え合う場です。堅苦しいものではなく、対等な立場で肩の力を抜いて話をする雰囲気でのコミュニケーションを図ります。

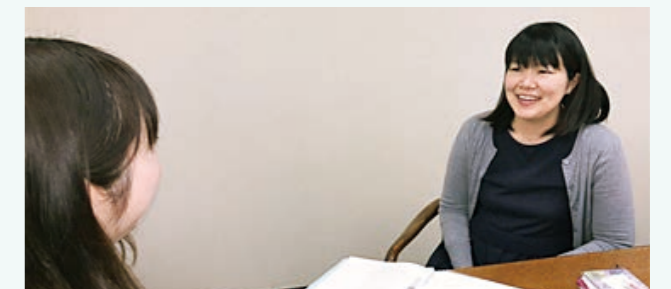
NH健康経営

スローガン

人の◎(和)、安全の◎(輪)、
健康の◎(環)

当社は、従業員一人ひとりが心身ともに健康で元気に働けることが企業の成長の原動力となり、明るい未来への発展につながると考えています。様々な「わ」を通して従業員の健康増進と幸福度向上の実現に向けて健康経営に取り組んでいます。

ココロの保健室(メンタルヘルスへの取り組み)



当社はメンタルヘルスの一環で、「ココロの保健室」と称したカウンセリングを実施。仕事からプライベートに至るまで気軽に専門家へ相談できる環境を整え、心身共に健康で働き甲斐のある会社を目指し、メンタル面でのサポートを実施しています。特に、新入社員は、入社1カ月後に「ココロの保健室」を受診してもらい、様々な心のケアを行っています。

HISTORY:日本ヒュームの沿革

豊かな環境づくりを目指して、
日本ヒュームの挑戦は永遠に続く

Towards 100 years and beyond
NEXT
2025
10月
日本ヒューム株式会社
創立100周年

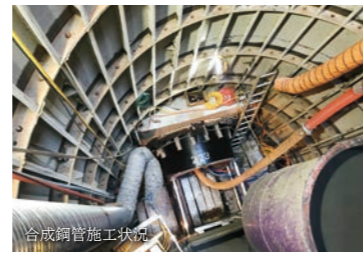


総合コンクリート会社、
エクセレント
カンパニーへの
挑戦

- 1925年 日本ヒュームコンクリート株式会社創立
- 1928年 日本ヒューム管株式会社に改称
- 1949年 東京証券取引所上場
- 1962年 日本初のPCパイプ施工
- 1969年 「PCウェル」、「合成鋼管」開発
- 1970年 「PHCパイプ」製造開始
- 1974年 「PCボックスカルバート」製造開始
- 1975年 「CPS(SC)パイプ」製造開始
- 1983年 世界初の石油掘削用移動式人工島(スーパーシーズ)の
コンクリート部材製造
- 1984年 「STJ工法(低騒音・低振動杭打工法)」開発
- 1985年 国際事業へ進出、香港にニッポンヒュームインターナショナル設立
- 1989年 世界初のロボットによる光ファイバークーブル敷設工事開始
- 1991年 P.T. ヒュームコンクリートインドネシア設立
- 1994年 「ピクリート製品」製造開始、「PGF」製造開始
- 1995年 「足掛金物自動取替工法」開発
- 1997年 「無溶接継手(TPジョイント)」開発
- 2000年 日本ヒューム株式会社に改称
- 2003年 「3Sセグメント工法」開発
- 2004年 「ハイエフビー工法」開発
- 2005年 「組立式超大口径推進管」製造開始
- 2006年 「New-STJ工法」開発
- 2009年 「JIP-PIPE (高耐圧対応コンクリート推進管)」製造開始
- 2010年 「大口径既設管耐震化工法」開発
- 2013年 フロートレス工法が土木学会「技術開発賞」受賞
- 2014年 パイルの製造技術を応用した電波塔の開発が「JSCA賞2014業績賞」受賞
- 2015年 太陽光発電事業に進出
- 2018年 「クイック壁高欄」開発
- 2019年 「セグメント継手 (FN継手)」開発
- 2020年 「HiFB II工法」開発
- 2021年 次世代DX施工管理システム
「Pile-ViMSys(パイルヴィムシス)」開発
- 2022年 「ウェルマン貯留槽」開発

高度経済成長と
その後の苦難を乗り越えて飛躍

激動の時代と
成長への基礎固め



事業所一覧

●北海道支社
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西18-1-30 道新西ビル6F
Tel:011-688-7026 Fax:011-688-7072

函館営業所 Tel:0138-24-0501 Fax:0138-24-0503
旭川営業所 Tel:0166-58-5510 Fax:0166-58-5511
苫小牧営業所 Tel:0144-56-1850 Fax:0144-56-1600
苫小牧工場 Tel:0144-56-0226 Fax:0144-56-1600

●関東・東北支社
〒105-0004 東京都港区新橋5-33-11
Tel:03-3433-4121(代) Fax:03-3434-2330

府中営業所 Tel:042-302-5553
横浜営業所 Tel:044-814-2367 Fax:044-811-3157
川崎営業所 Tel:044-814-2367 Fax:044-811-3157
千葉営業所 Tel:043-256-1157 Fax:043-256-1158
北関東営業所 Tel:048-536-3710 Fax:048-536-7363
東北営業所 Tel:022-713-8005 Fax:022-713-8024
熊谷工場 Tel:048-536-0343 Fax:048-536-1988
NH東北太陽光発電所

●東海支社
〒460-0007 愛知県名古屋市中区新栄2-19-6(グランスクエア新栄4F)
Tel:052-253-9061(代) Fax:052-253-9067

三重営業所 Tel:059-364-8880 Fax:059-364-3751
三重工場 Tel:059-365-2126 Fax:059-364-3751

●関西支社
〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1-20-13(なにわ筋ビル6F)
Tel:06-6479-2020(代) Fax:06-6443-8233

岡山営業所 Tel:086-235-8891 Fax:086-235-8893
広島営業所 Tel:082-543-5070 Fax:082-541-6020
高松営業所 Tel:087-835-9609 Fax:087-835-9613
尼崎工場 Tel:06-6416-4201 Fax:06-6416-1681
NH岡山太陽光発電所

●九州支社
〒812-0034 福岡県福岡市博多区下呉服町2-29(栗原工業ビル3F)
Tel:092-283-5155(代) Fax:092-262-3013

北九州営業所 Tel:093-791-0026 Fax:093-701-1799
熊本営業所 Tel:050-6868-2554 Fax:050-6868-4868
沖縄営業所 Tel:098-860-3009 Fax:098-860-3039
九州工場 Tel:093-791-0026 Fax:093-701-1799

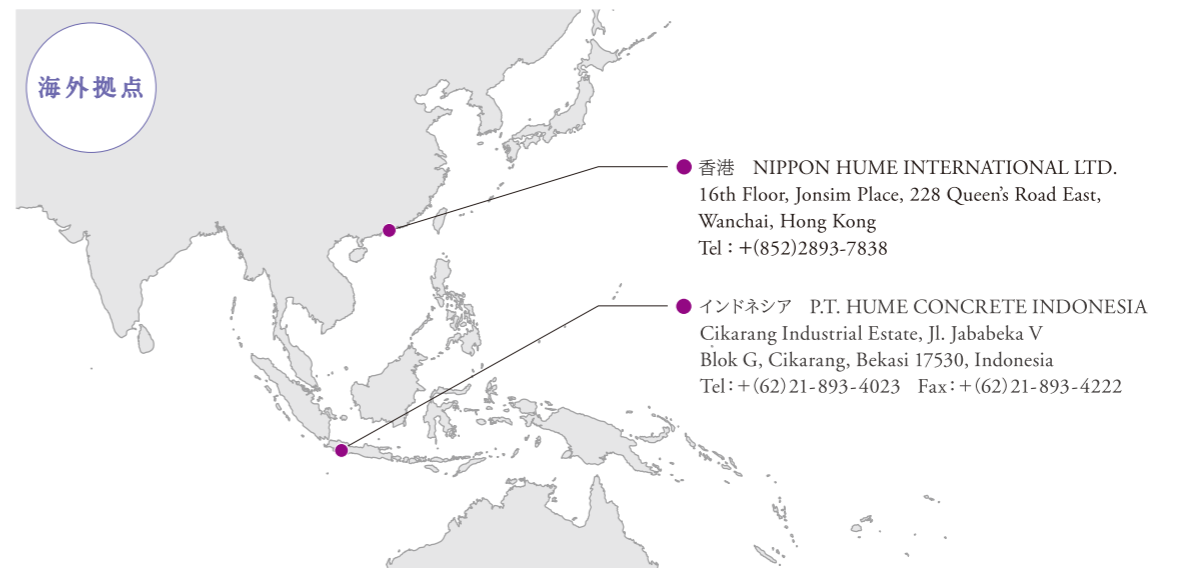
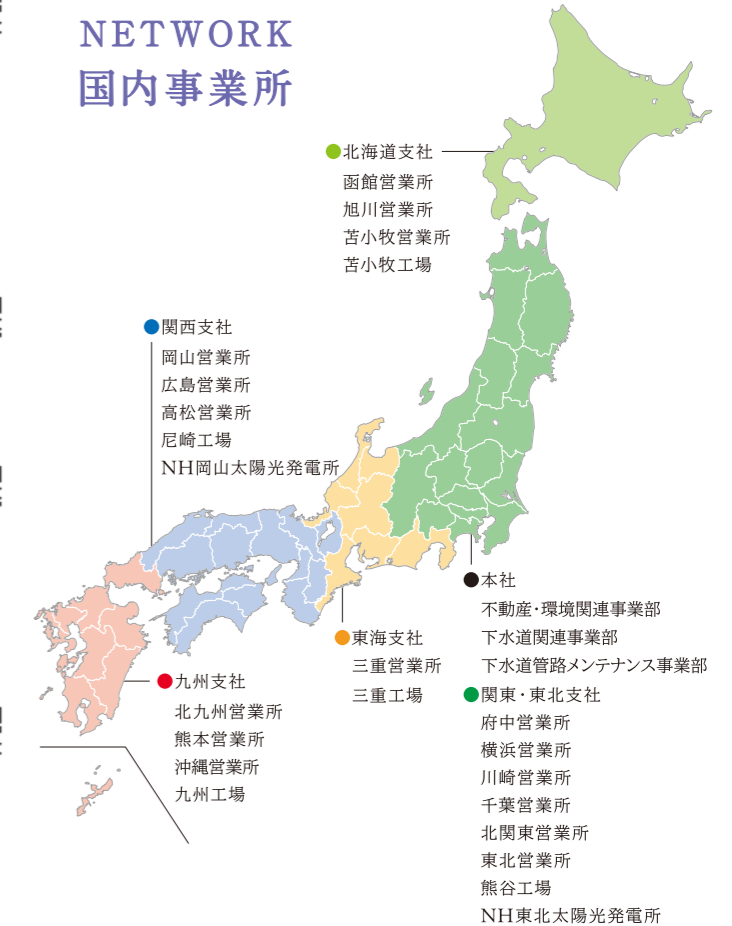
●本社 〒105-0004 東京都港区新橋5-33-11
Tel:03-3433-4111(代) Fax:03-3434-2320

不動産・環境関連事業部
Tel:03-3433-6768 Fax:03-3434-2320

下水道関連事業部
Tel:03-3433-4117 Fax:03-3433-2945

下水道管路メンテナンス事業部
Tel:03-3433-4117 Fax:03-3433-2945

NETWORK
国内事業所




●香港 NIPPON HUME INTERNATIONAL LTD.
16th Floor, Jonsim Place, 228 Queen's Road East,
Wanchai, Hong Kong
Tel: +(852)2893-7838

●インドネシア P.T. HUME CONCRETE INDONESIA
Cikarang Industrial Estate, Jl. Jababeka V
Blok G, Cikarang, Bekasi 17530, Indonesia
Tel: +(62)21-893-4023 Fax: +(62)21-893-4222

確かな品質をお届けします



 日本ヒューム株式会社

〒105-0004 東京都港区新橋5丁目33番11号 03-3433-4111(代)
<https://www.nipponhume.co.jp>



採用情報
<https://www.nipponhume.co.jp/recruit/recruit.html>

